

標高170m

令和7年度 水稻収穫適期のめやす【8月26日現在】

- ・表の積算温度を参考に収穫適期を予測し、作業計画を立てましょう。

*ほ場付近の刈取適期判定器も参考にしてください。

十日町農業普及指導センター

出穂期(月/日)

7

8

16171819202122232425262728293031123456789101112131415

登熟期間が高温で推移した場合、
収穫適期のめやすが表よりも50℃
(2日程度)早くなります。

表 品種別収穫適期のめやす

品種	積算温度
五百万石	975℃
つきあかり	1,100℃
こがねもち	1,000℃
コシヒカリ	1,000℃
にじのきらめき	1,100～1,200℃
新之助	1,050℃

925℃～

950℃～

1,000℃～

1,050℃～

1,150℃～

成熟期(月/日)

ここに注目

ここが
黄化し始めた頃が、
刈取始期

もみ黄化率 85%の穂

刈取適期判断を行う際の籾黄化の判断位置
(石川県農業総合研究センター)

この表はめやすです。
必ずほ場ごとに籾の黄化具合を確認して、収穫期を判断してください！

注 アメダス観測地点(十日町市小泉 標高170m)の観測気温を基に計算しています。

・出穂期後の日平均気温を足し算した積算気温です。(日平均気温は、8月25日まで本年値を使用。それ以降は平年値を使用し計算しました。)